



「ジヨロウグモのかり」

皆野小3年2年生の時の作品です



久喜 温大くん

はると

ジヨロウグモは、黄色と赤のもよものついたクモです。

ジヨロウグモは、メスとオスがいます。おしりが赤いジヨロウグモはメスで、赤くないジヨロウグモはオスです。

ジヨロウグモは、どうやってえものをとるのでしょうか。ジ

ヨロウグモは、おしりからいきよよく糸を出して、えものをつかまえます。

ジヨロウグモは、いろいろの生きものを食べてしまう虫です。よくバツタとちようを食べます。バツタやちようがくものすにひつかかると、ジヨロウグモがとびかかります。おしりからたくさん糸を出して、まっ白にしてしまいます。このようにして、ジヨロウグモはえものをつかまえます。

ほくは、おばあちゃんちでジヨロウグモを見ました。電ちゅうから糸をたらしてぶらさがっていました。手や足をぶらぶらさせて、少しもちわるかったです。

ジヨロウグモがかりをするところをよく見てみたいです。

(評) ジヨロウグモの狩りのようすがとても分かりやすいです。問いかけへ答えという説明文の形で、上手に書きました。これからもいっぱい虫を観察してみましょう。

皆野小5年(4年生の時の作品です)



黒澤 愛さん



(評) 画と画との間に気をつけて書きました。名前も字形を整えて書きました。

三沢小6年



加藤 彩花さん



(評) 文字の中心に気をつけて、のびのびと書くことができました。

「みんななかよし」  
国神小1年



大沢 凜さん



(評) みんなでなかよく手をつないで、とても楽しそうですね。笑顔がすてきです。

皆野中2年(1年生の時の作品です)



佐藤 紗貴さん

(本人のコメント) 標識をしつかり見て、みんなが交通ルールを守るようになれば良いと思って、描きました。

